

1. 日時: 2016年1月29日(金)15:30～17:30 ～30日(土)9:30～11:45
2. 場所: 青森市アラスカ会館
3. 参加: 青森県労済生協(3)、青森県庁消費生協(6)、青森県民生協(25)、コープあおもり(26)
青森保健生協(13)、津軽保健生協(6)、八戸医療生協(3)、信用生協(1)
講師・地連・県生協連(8) **合計91名**
4. 内容: 講演①:「流れに沿いながら流されず変化を協同で確かな一歩に」
講 師: 日本医療福祉生活協同組合連合会 常務理事 松本弘道 氏
講演②:「地域の環境変化と福井県民生協の挑戦」
講 師: 福井県民生活協同組合 理事長 竹生正人 氏

5. 概要

今年度のトップセミナーは、これまでの浅虫温泉から青森市内のアラスカ会館に会場を変更して開催しました。前半は、日本医療福祉生活協同組合連合会常務理事の松本弘道氏より、「流れに沿いながら流されず変化を協同で確かな一歩に」をテーマに、「医療生協単独、もしくは、地域購買生協と協同ですすめる地域づくりの実践例や、今後、青森づくり(地域貢献)を進める上で、私たちが果たすべき役割や求められる事をお話いただき、沢山の示唆をいただきました。後半(翌日)は、福井県民生協理事長の竹生正人氏より

「地域の環境変化と福井県民生協の挑戦」をテーマに「超高齢人口減少社会に向けて、生協の事業・活動を通じた地域貢献をどう進めていくか、また、福井県民生協のこの間の経営革新の取り組みと今後の事業戦略、今後の挑戦について」お話しいただきました。

両氏から沢山の実践例を紹介頂きましたが、なかでも「医食融合で地域を支える取り組みとして、おかやまコープ内に岡山医療生協が診療所を開設」した取り組みや、「店舗を核に宅配センター、通所介護、子育て支援等を一体化した複合施設(福井県民生協「ハーツタウンわかさ」)や生協の農業法人設立のお話は刺激的でした。今後の青森づくりに大いに参考となるセミナーとなりました。



開会挨拶 宮本副会長



日本医療福祉生協連 松本常務



講演(1/29)を聞く参加者



福井県民生協 竹生理事長



講演(1/30)を聞く参加者



閉会挨拶 小池専務